

「経験を積むために、留学プログラムに申し込みしました。」

私は、2023年10月から日本に留学していて、愛知県に住んでいます。あるとき、フエ大学と愛知にある福祉会社との連携で実施される留学プログラムを紹介されたのがきっかけです。自身の大学の専攻は社会福祉で、高齢者支援の仕事をした経験があったので、この留学プログラムを紹介されたときに、自分の経験をさらに積むことができると思い、応募しました。プログラムの条件は、フエ大学で実施される日本語コースを修了し、N5相当レベルに達することです。また、介護に関するコースへの受講も必須でした。私は無事に合格し、一年間日本語学校へ通うことになりました。日本語学校の学費は福祉会社が先に払ってくれますが、後で会社が負担してくれた学費の50%ぐらいを会社に支払うことになっています。日本語学校のコースを修了して、学費を負担してくれた会社に勤めない場合、自己負担分は一括払いになってしまいますが、学費を負担してくれた福祉会社に3年間以上務める場合は、その3年間に分割にして支払うこともできます。

今住んでいる自宅から名古屋までは電車で25分ぐらいかかりますが、日本に行く前に、事前にグーグルマップで空港から家までの道のりや学校、住居、会社の周りの環境の様子を確認しておきました。そのため、日本に来た後にまったく知らないところに来てしまって分からない、といった戸惑いは特にありませんでした。また、通っている日本語学校は、I.C NAGOYAというところです。勉強にいい環境だと思います。先生はとても熱心で、昼休みや一緒にエレベーターに乗っているときも学生に頼まれたら親切に質問の回答や勉強の指導をしてくださいます。現在、私は日本語学校に通いながら、福祉会社でアルバイトもしています。学業が第一優先のため、アルバイトのシフトは学校のスケジュールに沿って調整してもらえます。例えば、午前授業がある日は午後アルバイトをし、授業が午後の場合は、アルバイトは午前中にするといった感じです。

アルバイトの職場は介護施設です。アルバイトの給料は、学費を差し引かれた額ではなく、ちゃんとアルバイトした分のお給料をもらっています。また、アルバイト先の同僚は、「日本の料理は口に合うか、何か困っていることはないか」、などとよく声をかけてくれて、いつも自分のことを気にかけてくれています。仕事内容についてですが、人を相手にする仕事なので、丁寧かつ慎重に仕事を進めないといけません。例えば、施設内で高齢者の方々をよく観察することは大切なことだと思っています。高齢者が外に出かけたい時や、トイレに行きたい時など、他のスタッフに知らせることは鉄則です。一つの仕事が終わったら、チェックリストに書いたり、他の人に情報を共有したりしています。

「アルバイト先の同僚がいつも私のことを気にかけてくれます。」

「だいぶ前に日本語を勉強したとき、難しすぎて途中でやめた経験があります。」

だいぶ前に日本語を勉強して、難しすぎて途中で勉強を辞めてしまった経験があります。しばらくして、日本語の学習をもう一度チャレンジしようと思い、今度は『いろどり』で勉強することにしました。どんな場面にどの文法を使うか、例で詳しく説明されていますし、「ことば」の勉強の際には、音声ファイルとカラーのイラストがあって、分かりやすく、勉強をするのが楽しくなったので、『いろどり』は勉強しやすい教材だと思います。

また、『いろどり』にはイラストが載っていますので、自分で調べる手間がなくなります。例えば、「レストラン」というトピックでは、料理の写真があります。写真がない場合、「うどん」と言われても分からなかったら、グーグルなどを使って自分で調べないといけません。そして『いろどり』に書いてある食べ物の価格も実際の提供されている価格とあまり差はないので、実生活に即した情報をテキストから学ぶこともできます。

なかなか難しくて自分が理解できないことが多いと、残念ながら勉強のモチベーションはなくなってしまいます。『いろどり』の場合は、最初から自分はできるとモチベーションを保ちながら、楽しく学ぶことができます。そうすることで、次のレベルに向かって勉強を続けることができました。

Bienさんはベトナム日本文化交流センターが実施した『いろどり』パイロットコースの受講生でした。また、日本に行った後は、日本でJFT-Basicを受験しました。

そんなBienさんに『いろどり』とJFT-Basicの受験について感想を語っていただきました。

JFT-Basicについて

この5月に日本でJFT-Basicを受験したばかりです。JFT-Basicの試験問題は、実際に日本の生活で使う場面の会話を想定して作られています。試験の時間も60分だけですので、集中して試験を受けるにはちょうどよい時間だと思います。また、次の問題に進みたい時は戻ることができないなどというお知らせもあるので、とても親切だと思います。試験勉強は、『いろどり』オンラインコースの練習アプリで練習したり、『いろどり』のことばと漢字を復習したりしました。聴解は、『いろどり』の音声ファイルと練習アプリで勉強しました。



あなたへのヒント

BienさんがJFT-Basic受験のために使った「いろどり日本語オンラインコース」の全レベルにベトナムの解説があります。初めて日本語を勉強する方でも、家で一人で『いろどり』で勉強できます。日本の生活場面で必要となる日本語の学習にぜひご活用ください。

*ユーザー登録、コース受講は無料です！登録はこちらから

→<https://www.irodori-online.jp/>

